

～ フィンランド発、2つのダイアログ実践を学ぶ会 ～

Open Dialogues and Anticipations

オープンダイアログと未来語りのダイアログの体験型ワークショップ

フィンランドの西ラップランドで発展し、精神医学への対応として世界が注目したオープンダイアログ (Open dialogues OD)。クライアントとネットワークによる開かれた対話を介して、危機状況を乗り越えようとする画期的なアプローチとして知られています。

同じフィンランドで福祉や教育領域での対話的援助として開発され、幅広く実践されているのがアンティシペーション・ダイアログ (Anticipation/Future Dialogues AD)。未来語りのダイアログとしても紹介されています。

それぞれ高い治療・支援効果を示すだけでなく、対人援助の原点とも言うべき臨床哲学を基盤とした革新的な方法論として、さまざまな領域への応用が期待されています。

ともに当事者、家族、関係者、様々な支援者を含めたネットワークミーティングを行うこと、安心安全な場でのオープンなダイアログを中心とし、優先するという共通しています。

この会では、二つのアプローチの基本となっている、ダイアログの考え方、臨床・支援姿勢、対話実践のためのベーシックスキルなどを紹介したいと思います。レクチャーと小グループでの実習に加えて、ロールプレイやミーティングのデモンストレーションなども予定しているので、どうぞご期待ください。

期日： 10月21日(日) & 11月11日(日) の2日間コース (1日のみの参加も可)

日程： 各 13:15～19:00

会場： 小諸市市民交流センター (長野県小諸市相生町3丁目3-3)

小諸駅徒歩7分 小諸市役所駐車場利用

<https://www.navitime.co.jp/maps/routeSearch>

下記の案内図を参照して下さい。

参加対象：医療、心理、福祉、教育、組織運営などの領域で対話実践に関心がある方

講師：白木孝二 Nagoya Connect & Share 代表 <http://www.nagoya-connect.jp/>

臨床心理士 RDI® Program Certified Consultant

ODNJP(Open Dialogue Network Japan) 運営委員

DPI (ダイアログ実践研究所) 理事

共催：いまここ診療所 島田康行 田辺佳代子

問い合わせ先: imacococ@gmail.com 070-4193-6646

定員：30名

受講料：一般 15,000円 学生 10,000円 (1日参加は各 8,000円 6,000円)

振込先：三菱東京UFJ銀行 覚王山支店 普通口座 360332 白木孝二

(参加受付の確認連絡後に、お振り込み下さい)

申込先 : Nagoya Connect & Share 白木孝二

E-mail: kshiraki-connect@nifty.com

必要事項を記入のうえ、E-mail でお申し込み下さい。

- ① 氏名 (ふりがな)
- ② 職種、立場 (医療、教育、臨床心理、福祉関係など)
- ③ E-mail アドレス (確認連絡は E-mail にてさせていただきます)
- ④ 連絡先 (自宅 or 職場の住所。電話 & 連絡用携帯番号など)
- ⑤ 領収書が必要か否か (必要な場合は宛名も)
- ⑥ 研修会に期待することなど。
- ⑦ 懇親会参加希望の有無 10月21日 11月11日 (詳細は未定)

研修内容 (講義と実習) : ワークショッププログラム

Part1 10月21日 13:00 受付開始

13:15 ~ 対話実践の基本とオープンダイアログ
対話実践の哲学 オープンダイアログの原則

Part2 17:00 ~ オープンダイアログの基本と体験実習

オープンな質問とリフレクティング

Part3 11月11日 13:00 受付開始

13:15 ~ 早期ダイアログ (未来語りへの準備と導入)

Taking up one's worries 自分自身の心配・懸念を取り上げること

Part4 17:00 ~ 未来語りのダイアログと体験実習

未来から振り返って語ってもらうミーティング

* (内容は、進行具合により一部変更する場合があります)

小諸市市民交流センター

* 会場の会議室は飲食禁止です。水筒やペットボトルなど蓋つきの飲料のみ利用可。

